

5月末の人口
 世帯数 527世帯
 男 650人
 女 647人
 計 1,297人
 (馬路 1,002人)
 (魚梁瀬 294人)


広報
うまじ

平成7年6月1日発行
 第一六二号
 編集 馬路村教育委員会
 発行 印刷 安芸タイプ



▲ 馬路保育所交通安全教室 仮設信号機前で

主な内容

保健婦だより	3
教職員、保健婦さん紹介	4~5
中江兆民記念碑除幕式	6~7
青年研修	8
伝言板	9~12
赤ちゃん万歳	13
馬路村の歴史と伝説	14~15
6・7月の村の行事	16

村に信号がついた。
 町でしか見ることでできない
 信号機。
 園児達の通い慣れた郵便局の
 前に、今日は信号機が光りま
 す。
 それを見つめる園児達の目は
 真剣そのもの。
 「青ぞね。渡るぞね。」
 園長先生の声がすると、手を
 ぴいーんとまっすぐ伸ばしま
 す。
 交通安全教室は、命を守る教
 育にも通じる。
 これからも、すすく育つて
 ほしい。

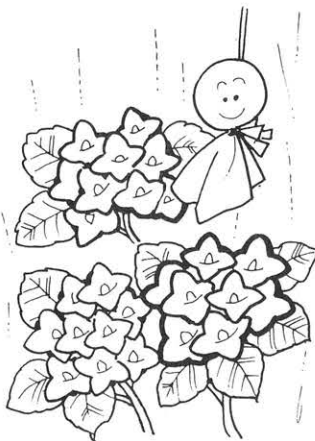
今月のスポット

《4 月》

- 6日 魚梁瀬保育所入園式
- 7日 馬路保育所入園式
村内小・中学校入学式
- 8日 桜まつり（魚梁瀬）
- 18日 ぼたんの会（猪年女性の会）
安芸郡市文化推進協議会
- 22日 地球ボランティア
- 28日 県スポーツ少年団総合交流大会
- 30日 新春大正琴弾き初め会

《5 月》

- 2日 こいのぼり運動会（馬路小）
- 7日 消防団祝賀会
- 8日 ペタンク教室
- 11日 総合検診（馬路）
- 12日 総合検診（魚梁瀬）
- 13日 青年団研修（愛媛県）
- 14日
- 15日 ソフトバレーボール大会
- 16日
- 17日 教育研究会総会（魚梁瀬）
- 20日 ぼたんの会
職域ソフトボール大会
- 23日 中江兆民の会（馬路小）
- 24日 交通安全教室（馬路小）



村内あちらこちら



4月6日 魚梁瀬保育所入園式



4月8日 桜まつり（魚梁瀬）



4月18日 安芸郡市文化推進協議会



4月30日 新春大正琴弾き初め大会



5月11日 総合検診（馬路）

保健婦だより ①

食中毒を防ごう

うっとうしい梅雨の季節になってきました。これから夏の暑い季節を通して発生しやすくなるのが、食中毒です。毎年何件か新聞等を通してマスコミでも食中毒の集団発生が報道されるのですが、実は、発生件数も感染者数も最も多いのが、家庭内で発生する食中毒です。冷蔵庫があるからOKと過信するのは考えもの。

今回は、食中毒の原因と、その予防について考えてみましょう。

1 食中毒の原因

原因が明らかになった食中毒のその90%が細菌性で、菌が体の中に入って増殖し、悪さをするサルモネラ菌と腸炎ビブリオが主です。

また、食品の中で増殖した菌が生産する毒素によって発病する毒素系で、ブドウ球菌とボツリヌス菌があります。

2 食中毒の予防

いずれにしろ、菌を体の中に入れないのが第一。食中毒予防の三原則は、細菌を食物

◇ 3原則は ◇

- ① つけない
- ② 増やさない
- ③ やっつける (殺菌)

① つけない

細菌は自然環境のあちこちに存在しています。野菜、肉、魚はもちろん、調理者の手や調理器具、ハエ、ゴキブリにもあります。

※調理前に手や調理器具(まな板、ふきん、包丁等)はもちろん、野菜等の原材料をよく洗いましょう。

※肉、魚の生ものや、その加工食品は専用の調理器具を使うか、熱湯をかけて消毒し、次の調理をしましょう。

② 増やさない

いくら衛生的に調理していても、時間がたつと細菌は増殖し、腐敗を生じます。



※生ものは早く調理し、残さない。

※早く食べる。(加工物は賞味期限に注意)

※室温放置は厳禁。(冷蔵庫の過信もダメ)

③ やっつける

食中毒をおこす菌のほとんどは、60℃以上の温度で徐々に死滅します。

※加熱する食品は十分に熱を加える。(特に肉)

※煮物等は日に数回加熱すること。

※調理器具は、ささいな熱湯消毒する。

いずれにしても、新鮮なものを手早く衛生的に調理し、早く食べてしまうこと

食品を約5℃に保ったときの保存期間の目安

(鮮度が悪い食品・扉の開閉頻度が非常に多いときは、これより短くなります。)

種類	食品名	保存の目安
肉類	ひき肉(ミンチ)	1~2日
	牛肉(薄切り)	2~3日
	豚肉(厚切り)	3~4日
	とり肉	1~2日
加工食品	かまぼこ(丸のまま)	5~6日
	ハム・ソーセージ(スライス)	3~4日
	豆腐	約2日
魚類	さしみ	1日
	切身	2~3日
	生あじ	2~3日
	あじのひらき	3~4日
乳製品	牛乳	製造年月日から約1週間 開封後1日
	殺菌乳酸菌飲料	開栓後 1~2週間
野菜・果物類	ほうれん草	約3日
	セロリ・トマト	3~5日
	グレープフルーツ 納豆	5~7日 約1週間

フレッシュ・ママさんの集い

安芸保健所では、下記の日程でこれから出産しようとするママさんや、無事出産を終えられた新米ママさんたちの交流会を予定しています。ふるってご参加下さい。

	日時	場所	内容	スタッフ
1回目	6月21日(休) 10:00~12:00	安芸市民会館 和室	いよいよ出発だおしゃべりタイム個別相談 昼食会	保健所長 保健婦 看護婦
2回目	6月29日(休) 13:00~15:00	安芸市民会館 和室	新米ママとの交流会 子育てについて	保健所長 保健婦 看護婦

今回は、10月と平成8年3月を予定しています。

※ 駐車場有

※ 参加費 650円



詳しくは、安芸保健所 (08873) 4-3175
保健婦(馬路)4-2557までお問い合わせ下さい。

が一番/夏の残りものは、もったいがらずどんどん処分するようにしましょう。

3 食中毒の症状と介護

細菌性は、食べて半日から一日で症状が出ます。(毒素性は1~3時間で発症します)腹痛や発熱、嘔吐、下痢が主な症状で、早くて1~2日でほとんどの症状が消えてしまいます。しかし、ひどい発熱や下痢、嘔吐のある場合や症状の長びく場合、子供や老人は医師による治療が必要となります。

介護の第一は安静です。体力の消耗を防ぐ為に、横になって休ませましょう。

。次回は、五月に行った健康診断の結果について報告します。

教育・健康のすけごと

馬路村内の教職員の異動

四月一日付けて次のように異動が行われました。

転出された教職員

(一)内は、馬路村での在職年数、および転出先。

▽馬路小学校△

後藤 善美(3年 北川小)
濱渦 恵(3年 安田小)
柴原顕一郎(5年 甲浦小)
長野 忠彦(7年 安芸教育事務所 馬路村派遣)

山中 優子(2年 佐喜浜小)
前田 壽子(1.5年)
小松 礼子(11ヶ月 米奥小)
中田 江美(11ヶ月)

▽馬路中学校△

小松 博仁(7年 奈半利中)
谷井美寿寿(1年)
▽魚梁瀬小学校△
山崎 美砂(4年 中山小)
▽魚梁瀬中学校△
澤田 和美(3年 清水中)

今年、新しく転入された教職員の方々は次のとおりです。

よろしく願います。

①氏名②年齢③出身地④前任校⑤出身校⑥職名・担任・教科⑦趣味⑧抱負

▽馬路小学校△



尾崎 雅洋

②44歳 ③北川村 ④中山小
⑤明治大学 ⑥教頭(5年生家庭) ⑦家族で日本各地を旅行すること。読書。地方史を研究すること。山芋等を栽培すること。⑧柚子香る出湯の里馬路村、馬路小学校に縁がありこの度の異動で赴任をいたしました。新学期早々から明るく素直な子ども達と楽しく学校生活を送っています。
「おはようございます。」と挨拶も大変よくできる元気で素晴らしい子供達を、本校教職員集団で協力をしてさらに素晴らしい子ども達に育て、微力ながら村勢発展に尽す決意です。一層のご指導、ご援助をよろしく願います。



多田 俊彦

②34歳 ③東洋町 ④土居小
⑤駒沢大学 ⑥教諭(6年担任) ⑦つり ⑧地域の暮らしに早く慣れること。馬路だからできる活動や学習。



小松 正子

②27歳 ③安芸市 ④羽根小
⑤四国女子大学 ⑥教諭(1年担任) ⑦ドライブ・旅行
⑧明るく、元気がかわい一年生、十四名の担任になりました。子ども達と一緒に毎日わくわくどきどきのしどろしどろです。これからどんな楽しい毎日が過ごせるか、とても楽しみです。子ども達と一緒に歩みを進めながらがんばっていききたいと思えます。



小松 絢子

②39歳 ③安芸市 ④北川小
⑤高知学園短期大学 ⑥養護教諭 ⑦花作り・野菜作り・一人旅 ⑧自然が大好きな自分には、馬路はともあつていように感じています。早く子ども達と仲よくなり、馬路小の健康教育のお手伝いをしたいと思っています。よろしく願います。



松井 美佳

③高岡郡 ④室戸小 ⑤高知大学 ⑥教諭(4年担任)
⑦旅行 ⑧子ども達に負けないくらい元気に遊ぶ!!
▽馬路中学校△



栗山 範夫

②27歳 ③安芸市 ④室戸岬中 ⑤日本体育大学 ⑥教諭

(技術、男子体育・3年数学TT) ⑦スポーツ ⑧今年、室戸岬中学校の方から転任してきました。早く地域に溶け込んでがんばりたいと思います。どうぞよろしく願います。



陰山 亜佐子

②26歳 ③安芸市 ④安芸中
⑤高知女子大学 ⑥講師(1・2年国語、女子体育) ⑦ビデオ鑑賞、花の観賞、寝ること。⑧若さとパワーで頑張りたいたいと思います。どうぞよろしく願います。



山崎 麻美子

②24歳 ③安芸市 ④田野中
⑤甲南大学 ⑥講師(1年英語、家庭科、3年英語TT)
⑧元気にそして楽しくやっていきたいと思えます。よろしく願います。

※片岡先生が特別休暇のため、講師として四月から着任しています。



木下 久子

②36歳 ③馬路村 ④安田小
⑤安芸高校 ⑥主幹 ⑦音楽鑑賞 ⑧がんばりたいと思います。

▽魚梁瀬小学校△



久保 政子

②48歳 ③安芸市 ④川北小
⑤都留文科大 ⑥教諭(1・2年担任) ⑦読書 ⑧魚梁瀬小赴任二回目。前は4ヶ月という短期間ですが、今回は魚梁瀬の子ども達と、じっくり向かい合っていることを喜んでいきます。山の静かな環境の中で魚梁瀬の子ども達は、本当に素直に育っているなあと感じています。力不足ですが、一所懸命に頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。



川口 恵理

▽魚梁瀬中学校△

②29歳 ③室戸市 ④室戸中
⑤奈良大 ⑥教諭(国語、音楽、1・2年担任) ⑦今は内田康夫の推理小説に凝っている。⑧「元氣」をモットーに生徒達と共に成長していきたい。魚梁瀬の四季を楽しみたい。



元久 和夏

②22歳 ③安芸市 ④なし
⑤四国学院大 ⑥講師(英語、家庭) ⑦読書、映画鑑賞 ⑧何もかも初めてでとまどっています。皆さんにビジネス鍛えて頂き、六人の生徒と共に成長したいと思っています。
※那須先生が特別休暇のため、講師として四月から着任しています。



有澤 文里

▽新しい保健婦さん△

②36歳 ③高知市 ④安芸市
畑山地区 ⑦ぼんやりする事やドライブ ⑧皆さんの生活を知り、馬路のこの美しい自然の中で子どもさんからお年寄りまで、健康で楽しく暮らしてゆけるお手伝いができればと思っています。

青年の交流

海を渡って得たものは

五月の連休に、馬路に在住する女性と、九州出身で魚梁瀬に勤務する若者との、交流があった。
海を渡っての、九州路三泊四日。その青年達の交流から、得たものは何か。
役場に勤務する朝香さんが、快く原稿を寄せて下さいましたので、紹介します。
交流の輪がさらに広がることを期待して...

新居 朝香

私達は五月の連休を利用して馬路村文化交流事業の一つとして補助金をもらい、魚梁瀬に来て九州出身の若衆と家族を含めた交流という事で、九州旅行をして来ました。(参加者)西田哲也・佳代子、梶原浩二、後藤和昭、宮口淳一、森昭人、金子浩、内原美穂、新居義治・都代・朝香)一日目は雨まじりの天気でしたが阿蘇、草千里へ行きましたが火口近くまで行くと、さすがに暑かったけれど、高知ではできない体験でした。この日の晩は、熊本県にある西田哲也さんと佳代子さんの家にお世話になり、みんなで焼肉パーティとカラオケでもり上がりました。

二日目は快晴の中、ハウステンボスへ行きました。さすが連休ということもあり、人・人・人で入れない所があり残念だったけれど、異国情緒を味わい楽しみました。この日の晩は、佐賀県にある梶原浩二さんの家に行き、おいしい料理をいただきました。さすが有田町ということもあって、食卓には、かんだお皿たちは、かわ

わいい絵柄の有田焼のものでした。連休中には陶器市というのがあります。三日目は、北九州にある遊園地スペースワールドへ行きました。ここにあるジェットコースター「タイタン」は恐怖度100%で何度乗っても心臓が出てくるくらい恐いです。この晩は先日同様、佐賀県の森昭人さんの家におじゃまし、最後の夜ということもあり、これまでの話に花が咲きました。

それぞれの自宅に大勢で押しかけたにもかかわらず、皆さんとても温かみのある家族ばかりで、楽しい旅行となりました。とてもハードスケジュールではありましたが、この旅行で友情も深まったし、良い体験も、思い出に残るものとなりました。

交流の楽しいひととき
長崎ハウステンボスで



—中江兆民記念碑除幕式・講演会に村民の参加を—

島村 三津夫

(教育のする仕事)

魚梁瀬に来てから五年の歳月が過ぎようとしている。私はこの土地の自然や地域の伝統、人々の暮らしぶり、子どもたちの純朴でねばり強い性格から、多くのものを学ばせてもらった。…中略…

子どもたちの可能性に共に学ぶという面で、私はこの地で二つの大きな仕事にかかわらせてもらった。一つは、高知県指定の第29回へき地教育研究会の発表であり、他の一つは郷土クラブの活動である。

この二つの仕事は、四年を経過する中で、今回の中江兆民記念碑建立の事業に連なっていくのですが、私が感じているのは、人が集まって何か新しいことが始まり、そこから希望のようなものを創り出していくには、多大の人達の援助、協力が必要であるというところである。郷土クラブを四年前に魚梁瀬中の生徒四名で発足して、四国山脈の山中の峠をいくつも越えて、木頭村へ入り、四ツ足峠を別府峡へと登っていた時のことであ

る。おりからの真夏の太陽が容赦なく照りつけ、クラブ員も三日間の自転車走行で疲労困憊していた時、当時、一年生の部員ながら一番元気の残っていた、井上評太郎員が、

「あっ、おじいさんの車や」と言っって杉林から飛び出してきた。小型のジープは峠の道をゆっくりとひき返してきて、今回、兆民の会の会長を引き受けてくれている井上満氏が、満面の笑顔をたたえて、「ここまできちよったか、えらい、えらい。」

と私達を迎えにきてくれたのであった。息を吹きかえすという言葉があるが、私達は井上氏の励ましの言葉と共に別府峡トンネルを越え、温泉で子どもたちは、うなぎ井、私は生ビールをごちそうになつて、その後、二日ばかりで魚梁瀬へ帰りつくことができたのであった。

この年の秋には、他のクラブと共に、へき地教育研究会で、魚梁瀬小・中体育館に三百名近い県下のへき地教育にたずさわる先生方、関係者

を集めて、『魚梁瀬のあけぼの』という、平家伝説をもとに、夏休みに四国山中で調べたことを劇にして発表したのであった。

(ツール・ド・チョウミン)

三年目の夏は、フランスの国際的な自転車競技にちなんで「ツール・ド・チョウミン」と銘打って、魚梁瀬へ四郎が根峠へ徳島県海部郡浅川町へ相川へ貧田丸峠越えて明治の民権思想家、中江兆民が魚梁瀬にきた実際の道をたどってみることにした。この活動はもともと、先に挙げた県へき地教育研究会の要項を作成するために、魚梁瀬の歴史について、一晩、当地の元村長山崎公好氏に教えを請うた折、



▲ 中江兆民学習会
講師 岡林清水 高知大名譽教授

明治二十一年八月二十三日発行の東雲新聞百八十三号の写本を見せられ、そこに『阿土紀遊』兆民居士稿とサイン入りで、中江兆民がこの年七月二十三日午後一時過ぎ、徳島県海部郡浅川浦より相名を経、魚梁瀬シバコ山、東川の険峻な道なき道を雨に降られながらたどり着いたとあった。

兆民が魚梁瀬にきたいきさつについては、明治二十年、時の政府より保安条例が出され、当地より兆民塾に留学していた馬路村初代村長山崎颯が東京より追放され、魚梁瀬へ帰っていたところ、颯の父が大坂へ行った折、夏の暑さに根を上げていた兆民に、「魚梁瀬は、夏でも軽井沢のような気候、鮭魚を食べにこないか。」と誘ったことにある。

「ツール・ド・チョウミン」のサイクリングで、私達は浅川浦からスタートし、相川までは兆民の足跡を特定できたが、明治三年に作られたという阿波藩地図に書き込まれた兆民が通ったと思われるルートや茶屋は、草木がおい茂り通行できなくなっていた。仕方なく貧田丸峠越えを試みたが、台風の大雨で山道が流失しており、クラブ員が互い

の体をロープでつなぎ合つて大木や岩場で確保しながら、千五百メートルの峠を越えた。下り道も道が消え失せ、三時間近く、谷間を岩と共に落下するように下ると、五百蔵道世部員が奇跡的に大小屋への林道の小道を発見し、大小屋へ着くと頭上で人の呼ぶ声が聞こえる。見上げると、クラブ員の家族が総出で心配して迎えに向いてくれていたのだ。

(高知兆民の会との交流)

子供たちが力を合わせ、頑張りとおした兆民が歩いた道の記録を何か形あるものとして残したかったし、また書き残すことで山崎公好氏の思いにも応えたかった。丁度、時を同じくして、高知の自由民権記念館に集う土佐の民権研究者の間で『兆民研究』という雑誌が発刊されており、その三号に、「魚梁瀬にきた兆民」が特集されることになっていたので、私は一師あり遠方より来たるまた楽しからずや」という副題をつけ「魚梁瀬にきた兆民の道を訪ねて」という題で投稿させてもらった。



▲ ツール・ド・チョウミン＝徳島県境で＝

(今、何故、魚梁瀬で兆民か)

魚梁瀬は今年で旧部落がダム湖に水没してから三十周年を迎える。この間、日本は高度経済成長をなし遂げ、経済面では世界のトップにのし上がったが、農山村の若い労働力は都市へと集中し、へき地間村は疲弊しきっている。ところが、若者呼び寄せた都会に力があるのかと言うと、これまた疲れきり、弱りきっている。むしろ現代は地方発信の時代と言われ、自然が豊富で人情の厚い田舎へ都会の人々は帰りがり、田舎で安息の日々を過ごしたいと願っている。

滞在型のリゾート、山菜ツアー、温泉宿の隆盛、ごっくん等のゆず製品の販売上昇等は、このことを物語っている。馬路村には室戸から来た私が

見る限りでも、観光、産品、リゾート、人情等可能性のごくある村のように思える。ただ魚梁瀬地区が元のままにあれば、旧平家部落、杉の家屋、伝説等、歴史、民俗的に多くの価値を残し得ただろうし、ダムがもし作られていなければ、奈半利川水系のもたらず付加価値は、四万十川に匹敵するものがあるだろう。しかも関西圏に近く、この水系は一大リゾートゾーンになっていると思う。

しかし、これは今となっては、ない物ねだりであり、限られた条件の中で村の将来を展望しなければならぬ。

…後略…

(兆民の民権思想の 現在の意味)

魚梁瀬に来る山道の中で、兆民は頭に木や米をのせて、往来する婦人や山の民の姿を見て、その当時、東京の文化的進歩的な婦人雑誌に、「あなたたちが、いかに進歩的な解放思想を唱えようが、このように山間に労して働く女性のことを知らなければ、女性の本当の解放などは絵空言になるであろう」という主旨のことを書き送っている。ここに、常に最底辺の民の姿に目を向けて考え行動する兆民の

真骨頂があるように思う。

又、日清、日露の戦争に対して、非戦論を説き、戦争の愚かしさを庶民にわかりやすく書いた『三酔人経論問答』という本も、世界に民族紛争や核戦争の脅威が絶えない今、戦争がいかに庶民の生命(生きる権利)を奪い生活を破壊させ、一握の利益もないものかを知らしめている。兆民のこのすぐれた思想は、第二次世界大戦で多くの犠牲者を出し、その反省の上に作られた日本国憲法で実現された。

兆民は又、生活者としても向学の志ある若者に自宅を開放し、彼等の生計を助けるため、自分の財産を投げ売って支援をおしまなかつた。こういう生きざまから推し計ると魚梁瀬にやって来たのは、単なる物見遊山の旅ではなくて

そこに滞在中に、これからの民権(地方自治)について、山崎嵐と熱心に論議を交したのではあるまいか。地方はこれまで中央の分割統治の対象でしかなかった。日本国内でも世界でも、地方や辺境といわれる地から、人間が幸せによりよく生きる権利を主張する時代が来ていると思う。

その発祥の地の一つとして馬路村を考えてみてはどうでしょうか。

(中江兆民を世界に発信する 魚梁瀬の会の事業)

二十一世紀を展望し、日本や馬路村の将来像を描くことはむづかしいが、一つ言えることは他力本願にならず、自分の村や地域、教育を自分達の手で作っていくことだと思ふ。この地域を作る事業の一環

として「兆民を世界に発信する魚梁瀬の会」を発足し、今日、五月二十三日には、三日目の会合を高知大学名誉教授岡林清水先生を迎えて開いた。兆民の記念碑は、今年七月二十八日、逆のぼること百年も前に、兆民が魚梁瀬にやって来た日に除幕式を行うことになっている。

記念講演には、日本に市民運動、人権運動を一個の人間の立場から展開してきた小田実氏(作家)を予定している。彼は作家としてスタートしたが、一九六五年に始まったアメリカのベトナムへの侵略戦争を全世界の市民レベルの運動でストップさせた人であり、現在は西宮市に在住し、阪神大震災で被災した人達の援助を行っている。この二年間、アメリカの大学で中江兆民の

中江兆民 記念碑除幕式典

平成7年7月28日(金) 11時30分～ 魚梁瀬温泉前



午後1時30分、魚梁瀬体育館で 小田実氏

記念講演は

講師紹介

- 1932年 大阪生まれ
- 1958～60年 ハーバード大学留学
- 1961年 「何でもやろう」ベストセラー 「ベトナムに平和を市民連合」代表
- 1993～94年 ニューヨークの大学で 中江兆民について教える
- 1995年4月 『殺すな』と『共生』 岩波ジュニア文庫発刊

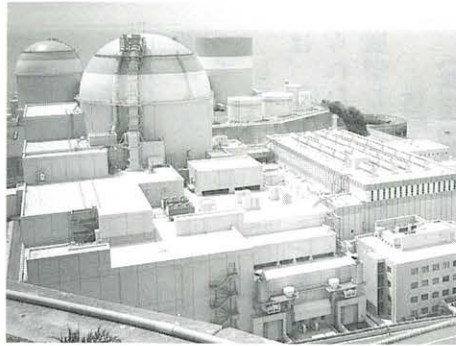
青年の研修

講座を持っており、四月の初旬、私はごつくんと文旦、土佐鶴一升を下げて講師の依頼に行かせてもらった。今回の事業に対して全面的に協力するというところで、馬路村が兆民を育てることで、世界とつながる方法について、いくつか提案も受けることになった。

この文章の冒頭にも書いたが、何か新しいことをやり始め、そこに多くの人達の願いや希望が託されて、人々の間にそのことが広がっていくためには、多くの人の援助と協力が必要である。記念碑は建つが、それが苔むすようでは兆民もかわいそうである。是非、七月二十八日の除幕式典・記念講演に村民の皆様に参加をお願いすると共に、地元の子童、生徒、青年団などのこれから村を支え育てる若い力が自分達のためにも、この事業を引きついでいてもらいたい。

五月十三、十四日の一泊二日の日程で、「青年のバス」が伊予に向かい走った。

その主な目的は、伊方原子力発電所の見学が主であった。今回、初めて青年団の活動に参加した乾君の感想を紹介します。乾君は、この春より教育委員会社会教育指導員として頑張ってくれている青年でもあります。今後ともどうぞよろしく願います。



▲ 伊方原子力発電所

伊方発電所を訪ねて

乾 貴史

五月十三、十四日、青年団の研修として愛媛県伊方発電所へ行きました。

午前六時前、ねむい目をこすりながらバスに乗りこみ、

「伊方」という場所も知らないまま出発しました。

伊方は、四国の伊予灘と宇和海に突き出た佐田岬半島にあり、両側に海が見えて美しい景観でした。

発電所では、厳重なチェックを受け中へ入り、案内者のもとで見学させてもらいました。今まで原子力についてはあまり関心がなかった私でしたが、伊方発電所を訪ねて、私たちの身のまわりには、たえず自然の放射性物質が含まれていることや、核分裂をどのようにおこなっているのかわかり、勉強になりました。

また、初めて青年団研修に参加しましたが、楽しく過ごせてよかったです。



▲ 原子力発電所内部
コンピューターがずらり

ヘルス・メイトの料理メモ

食改より



食生活改善推進協議会

私達の愛称が決まりました。今まで食改さん、エプロンおばちゃんなど、地域によっていろいろな呼び名をしていました。

今回初めて全国統一の「ヘルス・メイト」と決まりました。健康な仲間」と言う意味です。正式名は食生活改善推進協議会です。

これからも時々、お邪魔させて頂きます。その時は、よろしく願います。

馬路村食生活改善推進協議会
岡田 数子

竹輪のはさみ揚げ

▶ 材 料 (4人分)

①	竹輪	4本	小麦粉	大さじ3 (24g)
	鶏ミンチ	100g	溶き卵	3/4個分
	溶き卵	1/4個分	パン粉	大さじ6 (20g)
	青ねぎ	小1本	揚げ油	適宜
	コショウ	少々	トマト	1個(飾り)
	塩	1g(ひとつまみ)	レタス	40g(〃)

▶ 作り方

- ① ①を混ぜる。
- ② 竹輪を縦半分に切り、小麦粉をまぶす。
①を竹輪のくぼみにつめる。
- ③ ②に小麦粉、溶き卵、パン粉の順につけて、油でカラリと揚げると揚げる。

★ひき肉をつめたあと、もとの竹輪の形に整えてから揚げるときは、中まで熱が通りにくいので、しっかり揚げると、電子レンジで加熱するとよいでしょう。

伝言板

金林寺からのお知らせ

檀信徒の皆様、いつも金林寺の為に御尽力下さいまして有難うございます。

さてこの度、副住職である母・善心尼が高齢、病気がちでお寺の仕事が出来なくなりました。つきましては住職である私が、高野山から帰って常時の法務に当るべきところですが、それも現在すぐには出来ません。そこで今回緊急総代会を開いて討議いたしました結果、葬式、法事については当面、次の様に善処することになりました。

年忌の法事については、春休み、五月の連休、夏休み、冬休みに住職が高野山より帰り、前もって法事と上げ法事等をいたします。法事の日取等については、帰った時に電話でご相談いたします。

ただし、都合の悪い方や、命日に法事をなさりたい方は、近くのお寺さんに頼んで法事を済ませて下さい。金林寺としては、北寺さんをお願いしてあります。

葬式については、緊急のことであり、遠方にいる私はほとんど帰れないと思われれます。そこで、近くの北寺さんに頼んでありますので、お願いして下さい。もしもお寺さんが都合のつかない場合には、住職まで一報下さい。責任をもつて善処いたします。

以上、何かとご不自由をおかけいたしますが、何とぞ事情をご理解いただいて、ご協力賜ります様お願いいたします。

これらの点で御不明な点がございましたら、各部落の総代様が住職の所まで電話で一報ください。

また、金林寺の厄除け薬師の大祭や、盆行等の年中行事は例年どおりに行います。

〔連絡先〕

住職 越智 淳仁

〒六三三

奈良県五条市田園三一九四

電話(〇七四七)五二九〇八

。総代

笹岡 虎松 (朝日出)

武井 孝栄 (東川)

井上 満 (魚梁瀬)

尾谷 明男 (日浦)

清岡 薫喜 (相名)

田中 栄 (中ノ川)

婦人会より

婦人会では「新しい生活運動」を推進していく中で、多くの会員や村民から要望のあった礼儀の見直しを検討してきました。その結論としては次のように決定したところであります。また5月22日の区長会でも同意をいただきました。

つきましては、会員はもとより村民の皆様のご協力をお願いいたします。

決定事項

病気見舞等 三千元

葬式香典 三千元

病気見舞のお返しはしない

事務所移転のお知らせ

馬路村社会福祉協議会(以下「社協」という)が、社会福祉法人として、平成3年10月18日付で高知県から設立認可を受けて発足しましたが、事務所は役場内にあり住民課の中で、社協の仕事、役場の仕事と共存しており、社協独自の仕事が見えにくくなっていました。

法人化した当時から独自の事務所をのちありましたが、福祉計画にありますが福祉センター建設を待つという意見

もあり協議しましたが、社協活動の拠点として事務所が是非欲しいという事で、平成7年4月10日(月)から村交流センターを事務所として発足致しました。職員としては、福祉専門員 山内 忍

ヘルパー 乾 若美の2名です。但し、山内忍さんは、産休で7月末まで休みますので、その間、臨時職員として清岡小夜子さんが勤務しています。

当分の間は、色々と独立に伴う問題も起こると思いますが、福祉のために頑張りますので、ご支援をよろしくお願い致します。

※心配ごとの相談等は、毎週金曜日に、交流センターで受け付けます。御利用下さい。(土・日・祝日は休み)

※交流センター使用についてもどうぞ。

TEL 4-2144

(馬路村社会福祉協議会)

人権擁護委員会を御存知ですか

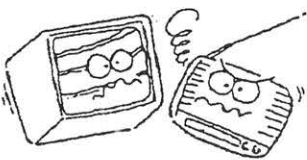
御存知ですか

日本が戦後新しく生まれ変わったとき、何よりもまず国民の基本的な人権の擁護と、人権思想の普及高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定

つくるう！クリアな電波環境

電波利用保護旬間
6月1日～10日

- ハイパワー市民ラジオ
- 不法パーソナル無線
- 不法アマチュア無線
- 不法コードレス電話



不法無線局はやめましょう

されました。

この様な背景の下に、いじめ、体罰、不登校児など子どもをめぐる人権問題が大きな社会問題となつていますが、次代を担う子どもの人権を積極的に擁護することが必要です。そこで、全国人権擁護委員連合会では、「子どもの人権を守ろう」「いじめ」をしない・させない・見逃さない―を啓発活動重点目標に掲げ、積極的な啓発活動を展開していきます。

人権は、人間が平和に生きていく上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたもみんな人権が尊重されなければなりません。

国の内外を問わず、人々がお互いに人権を守ることによつて、明るい社会をつくることとが、私達の願いです。

あなたの村には、村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。

笹岡 保 (4-2420)

伊吹芳子 (3-2144)
相談は無料で、秘密は守られます。お気軽に御相談下さい。

高 知 法 務 局
全国人権擁護委員連合会

税務署の処分

不服のあるときは

税務署に申告した所得や税額が少なかつたり、確定申告をしなければならぬ人が申告しなかつたときには、税務署長は調査した結果に基づき更正又は決定の処分をします。この更正や決定あるいは財産の差押えなどの処分を受けたことにより、納税者の権利や利益が不当に損なわれることのないように、不服申立制度が設けられています。

この不服申立ての手続きには、税務署長に対する「異議申立て」と国税不服審判所長に対する「審査請求」とがあります。税務署長が行つた更正や決定あるいは財産の差押えなどの処分に対する不服があるときは、その処分の通知を受けた日の翌日から2か月以内に、税務署長に対して書面により「異議申立て」をすることができ

ます。異議申立てが有りますと、税務所では担当者を代えて再度調査を行い、その結果を納税者に通知します。(異議決定といひます) 税務署長の、「異議決定」を経た後に、なお不服があるときは、国税不服審判所長に対して書面により「審査請求」をすることができ

ます。審査請求が出されますと、国税不服審判所では三人以上の国税審判官の合議によつて、納税者と税務署長のどちらの主張が正しいかを慎重に審理して議決し、その結果を納税者と税務署長の双方に通知します。

なお、異議申立てや審査請求には裁判のような難しい手続はいりませんし、弁護士を依頼する必要もありません。もちろん手数料などを支払う必要もありません。国税不服審判所の所在地は次のとおりです。

高松国税不服審判所

高松市天神前2-10

高松国税総合庁舎

電話 0878 61-5635



◆ 自衛官募集案内 ◆

募集種目	人員	資格	受付期間	試験期日	合格発表	入 隊	待遇その他	
一般曹候補学生	陸 約 400名 (うち女子約35名) 海 約 390名 (うち女子約25名) 空 約 400名 (うち女子20名)	高 卒(見込) 21歳未満の者 (自衛官は 22歳未満)	8月1日 ※ ～9月8日	1次 9月17日 2次 10月5～10日	1次 9月29日 最終 11月17日	8年3月下旬 ～4月上旬	教育期間約2年 修了後 3等陸・海・空曹	
曹 候 補 士	陸 約1,850名 (うち女子約110名) 海 約 480名 (うち女子約20名) 空 約 700名 (うち女子約25名)	高 卒(見込) 27歳未満の者	8月1日 ※ ～9月8日	1次 9月17日 2次 10月5～10日	1次 9月29日 最終 11月20日	8年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約3年経過 以降 3等陸・海・空曹	
航 空 学 生	海 約 90名 (うち女子若干名) 空 約 70名 (うち女子若干名)	高 卒(見込) 21歳未満の者	8月1日 ※ ～9月8日	1次 9月23日 2次 10月16～22日 3次(空)11月19日 ～12月15日	1次 10月6日 2次 11月10日 最終 8年2月1日	8年3月下旬	入隊後約6年で 3等海・空尉	
2等陸・ 海・空士	男子	約4,800名	18歳以上 27歳未満の者	8月1日 ※ ～9月15日	9月16日	11月10日	8年3月下旬 ～4月上旬	陸上は2年(技術系3年)、海上・航空は3年を1期間として任用(以降2年を単位)なお、曹・幹部へ進む道もひらかれています。
	女子	陸 約 410名 海 約 60名 空 約 100名	18歳以上 27歳未満の者	8月1日 ※ ～9月15日	9月21日～22日	11月10日	8年3月下旬 ～4月上旬	

平成七年春、山中巖氏が、勲五等双光旭日章を受章されました。

また、馬路消防団も、高知県消防協会長表彰旗を受賞され、村内ではお祝い事が続く新年度のスタートとなりました。

山中氏、馬路消防団それぞれが、専門分野でのたゆまぬ努力と情熱を傾けてきたゆえの功績が認められての今回の受賞、本当におめでとうございます。



山中 巖氏
(教育功勞)

勲五等双光旭日章受章

山中巖氏は、昭和十五年から昭和五十六年までの三十八年にわたり、その内、二十年間は、中学校長として、安芸郡下の山間へき地を中心に、教育に対する卓越した見識と情熱をもって、中学校教育の振興に多大な成果をあげられました。

また、今回の受章までも高知県教育委員会、全日本中学校長会、馬路村長、中芸行政組合長等、多方面より感謝状を受けたり、功績表彰を受

けられております。

さらに、中学校長を退職後も、馬路村史の執筆や文化財の掘り起こしにも尽力され、現在、馬路公民館長として活躍中であることは、言うまでもありません。



馬路消防団
(写真は全員のもではありません。)

高知県消防協会長表彰旗受賞

多年にわたり、消防活動に尽力されてきた馬路消防団の皆様を紹介いたします。

(馬路 30名)

- | | |
|------|------|
| 団 長 | 笹岡 保 |
| 副団長 | 井上順一 |
| 分団長 | 大野 烈 |
| 副分団長 | 西山 始 |
| 部 長 | 平山 崇 |
| | 南 磨熙 |
| | 上治堂司 |
| | 清岡福長 |
| | 青木修郎 |
| | 乾佐喜夫 |
| | 青木大介 |
| 班 長 | 東谷望史 |
| | 川本締示 |
| | 乾 恭介 |
| | 西山栄二 |

団 員

- (魚梁瀬 16名)
- | | | |
|------|------|------|
| 副団長 | 山崎雅朗 | 清岡尚靖 |
| 分団長 | 山崎容臣 | 小松正和 |
| 副分団長 | 中野正雄 | 吉松正博 |
| 部 長 | 山崎惟男 | 清岡 隆 |
| | 山崎國廣 | 五味隆仁 |
| | 萩野泰久 | 芝 久義 |
| | 岡田幸雄 | 南 久之 |
| | 宗石孝夫 | 久保啓二 |
| | 新居都代 | 西山敦史 |
| | 小松良重 | 菜虫一夫 |

- | | | |
|------|------|-------|
| 副団長 | 山崎雅朗 | 清岡眞治 |
| 分団長 | 山崎容臣 | 清岡順次郎 |
| 副分団長 | 中野正雄 | 乾 準治 |
| 部 長 | 山崎惟男 | 笹岡和仁 |
| | 山崎國廣 | 久保啓二 |
| | 萩野泰久 | 西山敦史 |
| | 岡田幸雄 | 菜虫一夫 |
| | 宗石孝夫 | |
| | 新居都代 | |
| | 小松良重 | |

以上の方々です。今後とも村の消防活動の先頭に立って頑張って下さることを思います。

豊かな心
個性や創造性を培う

学校5日制月2回に

平成7年4月より学校5日制が月2回の実施となっています。

(第2、第4土曜日が休み)
学校週5日制は、家庭、学校、地域社会(家・学・社)が一体となって教育力を発揮し、子ども達が自分で考え、主体的に判断して行動できる力を身につけることをめざして導入されました。

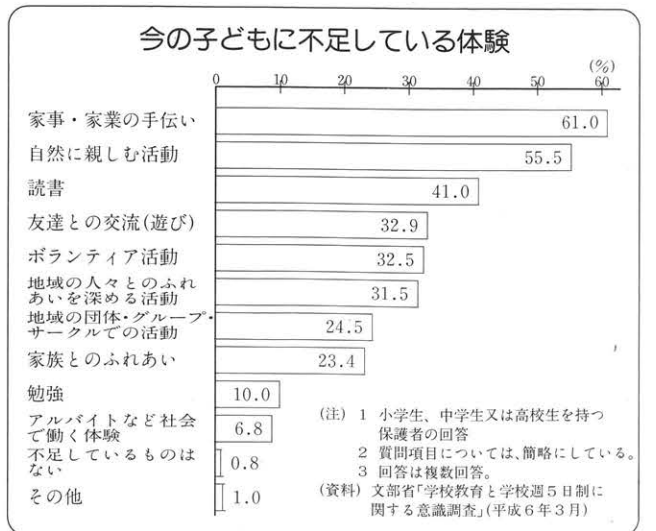
休みが増えれば、子ども達にはゆとりのある自由な時間ができます。その時間をどのように過ごすのか。それにはいろいろな過ごし方が考えられますが、自然を通しての体験活動はいかがでしょうか。

右の資料からも親が今の子どもに不足する体験として、自然に親しむ活動を考えていることから、子ども達に自然の素晴らしさを教えていくのも、私達大人の役目のように思われます。

子ども達をとりまく生活環境も、おじいさんやお父さんの世代とはずいぶん様子を変え、複雑、多様化してきています。遊び一つをとっても、遊び方を指導しないと遊べないという事例さえ見られます。異年齢集団の中で、遊びを創造する力が乏しかったり、山や川等の大自然の中でたくましく遊ぶという機会も、少

なくなってきています。そこで、この5日制の休みを子ども達が、自然の中でたくましく活動する時間として、あるいは、

家族でのふれあいを大切にする時間として、利用していくのも一つの方法かもしれません。



遊漁規則一部改定

—中学生以下の者—

あゆ漁で、にぎわう季節となりましたが、安田川漁業協同組合が指定する遊漁区域等が一部改定されています。子ども達の川での自然体験を保障するという意味でも、改定内容を知っていただき、子ども達が川でのたくましい体験ができるよう、応援をお願いいたします。

(前ページ関連内容で)

・対象者・期間・漁具漁法
中学生以下の者は、8月1日から8月31日まで、金突、棒じゃくりができます。

・遊漁区域

安田町安田阿佐線鉄道橋から下流の区域、安田町内京坊右岸小松川、安田町内京坊間内橋から上流安田町正弘下島えん堤までの区域、安田町小川安田川本流と支流小川との合流点から上流の小川、馬路村長瀬測水所から上流馬路村相名北地えん堤までの区域及び安田川本流と支流東川との合流点から上流馬路村東川平野えん堤までの区域。

県立7施設 子ども料金 全面無料化

平成7年4月1日より、県立7施設の子どもの利用料金は、全面無料となっております。ご利用下さい。

〔対象施設〕

- ・足摺海洋館
- ・牧野植物園
- ・のいち動物公園
- ・歴史民俗資料館
- ・坂本龍馬記念館
- ・美術館
- ・懐徳館(高知城)

以上7施設

あなたの声を県政に!

県では、県民の声を直接県政に反映させるために、「知事への手紙」制度を設けています。

「知事への手紙」用のハガキを、区長さんにお返しします。で、ご利用される方は、区長さんにお問い合わせ下さい。なお、教育委員会にもハガキがござります。

ペタンクを やりませんか?

教育委員会では、毎週月・木曜日の午後7時から、ペタンク教室を開催しています。どなたでも年齢に関係なく楽しめる軽スポーツです。

今年も、県民スポーツフェスティバル(県体)出場を目標に、10月ぐらゐまでは、ペタンク教室を続けていく予定です。村民の皆様のご多数



働く婦人のキラキラ写真ただ今募集中



社会体育行事

去る5月15・16日の2日間に渡り、第2回ソフトバレーボール大会が行われ、森林チームが優勝を収めました。また、日程的都合の為延期となっていた職域ソフトボール大会も20日行われ、KRチームが見事優勝。出場チームの皆さん、お疲れさまでした。

安芸農業改良普及所

田野支所

本年度で第五回を迎える、農山漁村「働く婦人のキラキラ写真展」の作品を募集しています。

この写真展は、普及所と働く婦人のキラキラ写真展実行委員会、中芸地区農業振興協議会が中心になり中芸五カ町村の役場、教育委員会、JA、漁協の協力のもとに実施されます。地域の担い手として明るく、たくましく働いている婦人を多くの人に知ってもらい、その生き方のすばらしさを再確認してもらおうものです。応募していただいた作品はすべて中芸五カ町村の文化祭で展示いたします。

- ▽応募〆切 十月十四日まで
- ▽対象作品 中芸地区の農山漁村で働く婦人の写真

▽写真規格 四ツ切サイズ以上のパネル張り、組み写真も可能。白黒、カラー自由(応募作品は終了後返却します)

▽応募方法 作品に題名、住所、氏名、電話番号を明示して応募先まで郵送か直接搬入して下さい。

▽応募先 〒七八一-六四 田野町岩原九一三一 安芸農業改良普及所田野支所「働く婦人のキラキラ写真展」係

電話 八二二八〇二

▽審査 写真の技術を重視しない、実行委員による写真の審査を行う。

キラキラ大賞、ほのぼの賞、はりきり賞など、各賞に賞状及び副賞を贈呈、応募者全員に記念品を贈呈します。

どなたでもふるって応募して下さい。



清岡真花ちゃん

平成6年10月24日生

清岡真治 さんの長女です

皆様、はじめまして、真花です。毎日お父さんと入る、お風呂が大好きですけど、お父さんは、いつもお酒くさいです。
よく男の子とまちがえられ、大きくなって元気のいい、女の子です。ヨロシクネ。



尾谷昇太くん

平成6年10月4日生

尾谷保弘 さんの長男です

生まれた時は、小さかったのに、こんなに大きくなりました！高知のおばあちゃんにも見てもらいたいナ！
将来は、おじいちゃんや、お父さんの様に、大きなトラツクを乗り回せる様になりたいです！！

赤ちゃん万歳

おがあさんといっしょ

馬路俳壇

護国寺に亡き甥思う散る桜

紫木蓮街住みの人の足早な

孫発ちて朧の部屋に古ピアノ

窓越しに話はずみて春日中

花の雨峡しんしんと暮れてゆく

ひよつこりと草餅さげて甥帰る

春炬燵句友と語る倅せに

日当りの良い縁側で仕立物

病みし子の一日哀れや蝶の昼

朝靄にきらり光りし鮎を汲む

菊植うる名札を小さく一とこ

貯木場に轍の深し桜散る

話好き花の種蒔き終りしに

人の世に障害は常花筏

尼寺の白木蓮染みのつき易し

源流に杉植えし年妻と数う

行く春や母の形見の紋付も

この花の見おさめとなるかもしれず

うた子

智都子

雅子

清子

えい美

一美

千鶴子

いわお

喜美栄

馬路村の
歴史と
伝説



(通算第57回)

馬路村の年中行事(II)

馬路公民館長 山中 巖

五月第二日曜日 母の日
五月二十二日頃 虫送り
六月七日 山踊り
七月七日 七夕祭

母の日(父の日)

母が健在な方は赤、亡き母をしのぶ者は白のカーネーションを胸に飾り、花束を母に贈って母の恩に感謝する日です。

この起源は、アメリカのウエストヴァージニア州ウエブスター町のメソジスト教会に属するアンナ・ジャークヴィスが、母の命日のこの日に花言葉で母の愛情を意味するカーネーションの白いのを教会に持って来て、教友に分けたのが始めといわれています。

行事が行われるようになったのです。

この母の日に対し、父の日として六月の第三日曜日を父親に感謝する日としています。

父の日の歴史は新しく、一九四〇年にアメリカのワシントン州のジョン・ブルース・ドッド夫人が父に感謝する行事を行なったのが、その始めといわれます。

馬路村でも母の日は、それぞれの家庭を中心に行事が行われていますが、父の日はまだ母の日ほどに定着していません。

虫送り

五月二十二・三日頃、地区の家々から一人以上出て、一同が金林寺へ集合し、稲虫退散、五穀成就を祈念して、供養札を一年竹へくりつけます。また木で作った槍、長刀、刀を竹の柄にさしたものを持っています。

一同は家毎に、二・三合の酒を持ちより、ありあわせの魚で小宴をおこない、手に手に松明や扇子をもち、鐘や大鼓をたたき手拍子足拍子をそろえ、歌をうたい踊ったりしました。そして「斎藤別当実盛、稲の虫を送って大豆の虫をひしやいだ」といって村中

馬路歌壇

より処なきように飛ぶ紋白蝶

つと止りたり畠のきやべつに

久子

娘と共に歩む湖底の学校あと

童の声や遠き面影

安子

布団干す朝の陽ざしのやわらかし

色鮮けき木蓮のそば

佳子

岩の間に見つけて取りし露のとう

夫との夕餉ほのぼのとして

美寿寿

願かけてただ一心に祈ること

我に出来るはこれひとつごと

直子

戦後五十年衣食住は殿様暮しにて

戦死をしたるたれかれ思う

雅子

祠には朝早く詣でし人のあり

咲ける椿を一枝手向く

源治郎

亡き夫の逝きたる年に植えし柚子

大き根元に苔しげくつく

佐由里

なんとなく話をしたく坂登り

兄亡き家の門に立ちたり

いわお

をまわりました。

それから持っていたものを寺へ集めておいて、大水が出た時に川へ流しました。のちには当日に川へ流すように変っていました。

現在は農業が近代化され、農薬も進歩して、農村の風物詩でもあった虫送りの行事は、馬路村では、今から二十一年くらい前姿を消していきました。

山踊り

馬路地区では、山に霊があると信じ、山の神をお祭りしました。六月七日、祇園午頭天王宮（金林寺の北川に鎮座していました）が、明治四十年熊野神社へ合祀されました。

へ氏子の男女が集まって、お祭りをするとともに山踊りを行いました。みんな扇子を持ち手拍手、足拍子をそろえ、歌に合せながら踊りました。服装は平服で、頭に笠、手拭、頭巾等をかむる者もありました。私ごとで失礼ですが、私

が子供の頃、曾祖母に聞いた話によりますと、曾祖父はこの山踊りには欠かしたことがなく、いつも刀を持って参加したようです。そして家伝の刀を捨ててしまったと嘆いていました。また私が、昭和三十二・三年頃公民館主事を

兼務していた時に、歌の文句や踊りを調べましたが、村で知っている者はいませんでした。どこか県内に残っているところがあれば、お教え願いたいと思います。

歌の題名は次のとおりでした。

わかとの、やかた踊、心実、いしかわ、かご、まきねんぶつ踊、こさぶかなわか、つきとも、つきのまつ、あきいおどり、とのごや、からいじり、やまぶし、ききよう、やまか

げ、やくしのまえ、くきのおまつ、はかた、なすび等があり、その中から適当に選んで歌い踊ったようです。

もしこの歌詞と踊りがわかれば、県の無形文化財に指定されることは確実と思われるます。

七夕祭

七夕様は、日本固有の収穫祭と盆迎えの祓えの信仰が、中国の星の伝説などとまざり合って、今のような七夕様

できたと考えられます。「むかし天の川の東に織女が住んでいた。天帝の子供である。いつも機織をし、美しい衣を織っていた。天帝が、独身であるのをかわいそうに思っ

ている彦星と結婚することを許した。しかし結婚後は機をやらなくなったので、天帝は怒って二人を別れさせ、天の川の東に帰らせた。ただ七月七日の夜だけ、川を渡って逢うことを許したのである。」

おり姫と彦星が愛し合っているながら、年に一度しか逢えないという物語が、日本人の心にしみこみ、共感を呼んで萬葉時代から七夕様にいろいろな思いをよせてきたのです。

七夕の行事にはもう一つ大事なものが、「気巧奠」といわれるものです。これは機織だけでなく、針仕事、歌舞音楽の芸事、詩歌文字などの上達を願う行事へ発展していったことです。

のちに七夕行事として歌を供えるようになり、江戸時代には笹竹を立て、芋の葉の露で梶の葉に和歌を七首書き

しました。やがて、笹竹は長い竹となり、梶の葉は短冊にかわって、願いごと、裁縫、歌舞詩歌から恋人、合格、良縁、幸福へと変わって今の七夕様になったのです。

馬路村では、六日の夕方、小さな青竹二本を立て、短冊をつけ、しめなわを張り、白餅を十二、稲穂を一・二筋、茄子、ふろ、麻苧三寸、里芋

竹の子やないで、イタドリでちゅよ



こんなイタドリは、初めてです。

。長さ 約 120 cm
。円周 約 12 cm

一報をいただいた診療所さん。写真協力の陽平くんとお母さん。ありがとうございました。

の葉に水を入れて祭り、その水で墨をすり、短冊へ歌などを書いて吊しました。

また「ぜんのかな」といって縄を谷川へ張り渡し、縄へ短冊やいろいろな作物を

はさみました。これが藩政時代からの慣習であったのです。

ご出生おめでとうございます

氏名	父	母	続柄	生年月日	部落
古田江里奈	重昭	初美	長女	7・3・11	東川
三宅飛翔	孝夫	さえ	三男	7・3・25	相名
山中貴之	一茂	美智	二男	7・4・22	影

6月・7月 むらの行事

月 日	6 月		月 日	7 月	
1	木	5/31～	1	土	
2	金	馬路・魚梁瀬連合小学校修学旅行(岡山、広島)	2	日	魚梁瀬K U T V歌って走ってキャラバンバン
3	土		3	月	
4	日		4	火	馬路保育所プール開き
5	月	ペタンク教室(毎週 月・木曜日 10月まで)	5	水	
6	火		6	木	
7	水	中芸地区夏季体育大会 総合検診結果説明会(馬路9:30～)	7	金	魚梁瀬保育所夕涼み会
8	木	〃 (魚梁瀬9:30～)	8	土	いきいきわくわく 安田川清流総なめスルスル大会
9	金	3種混合 馬路10:30 魚梁瀬 2:30	9	日	
10	土		10	月	魚梁瀬保育所プール開き
11	日	一斉清掃	11	火	
12	月	馬路・魚梁瀬保育所交流会 魚梁瀬小・中学校プール開き	12	水	リハビリ教室(交流センター1:30～4:00)
13	火	馬路小・中学校プール開き 健康相談(日浦会館3:00～)	13	木	馬路中全校キャンプ(白浜)
14	水	リハビリ教室(交流センター1:30～4:00)	14	金	
15	木	いきいき大学(交流センター1:00～) 食生活改善研修(就改10:00～12:00)	15	土	フェスティバル魚梁瀬
16	金		16	日	
17	土		17	月	
18	日		18	火	
19	月	魚梁瀬小・中学校森林教室	19	水	
20	火	健康相談(東川会館3:00～)	20	木	いきいき大学(交流センター1:00～)
21	水		21	金	村内小・中学校夏季休業入り 乳児検診(交流センター1:30～) 食生活改善研修 1:00～
22	木	不用犬 リハビリ教室(診療所1:30～4:00)	22	土	馬路保育所夕涼み会 魚梁瀬子ども会キャンプ
23	金	安芸郡市夏季体育大会	23	日	第17回参議院議員通常選挙投票日(予定)
24	土		24	月	3種混合 馬路10:30 魚梁瀬 2:30
25	日		25	火	
26	月		26	水	
27	火	健康相談(相名会館3:00～)	27	木	リハビリ教室(診療所1:30～4:00)
28	水	馬路保育所親子給食試食会	28	金	中江兆民碑除幕式典・記念講演会
29	木		29	土	
30	金	3種混合 馬路10:30 魚梁瀬 2:30	30	日	
			31	月	